

山岳部通信 No.11

山岳部の紹介と活動状況をお知らせしていきます。

令和元年度の梅雨明け待ち遠しい中、7月26日～28日の2泊3日（校内合宿含めると25～28）で夏山合宿を八ヶ岳で（赤岳・阿弥陀岳）で行いました。

昨年度は迷走台風（台風12号）の影響により残念ながら合宿の中止を余儀なくされましたので、1年ぶりの実施となりました。したがって夏合宿の経験者は3年生のみ。そしてその3年生もこの合宿を最後に山岳部を引退することとなります。（各部活動それぞれ大会等の日程で引退の時期はそれぞれ異なります。）

夏合宿初となる2・1年生を3年生が技術の伝承と、様々な know-how を指導しながらサポートをしてくれました。学年を超えて各パーティーで協力し合わなければ山行は成り立ちません。各自が大きく成長してくれたと思います。



【7/26】 出発は1番電車、5:20千歳駅発で千葉まで向かいます。（早朝出発のため校内合宿で25日対応）

千葉からは特急列車あずさ3号に乗り込み茅野駅まで、経費は掛かりますが時間と便利さを優先した結果、快適な列車旅でした。茅野駅ではアルピコバスで美濃戸口へ移動。昼食後登山ポストに計画書を投函していざ出発。



【 山域とルートの確認 】



美濃戸口から美濃戸口山荘経由で赤岳鉱泉幕営地まで約3時間半の道のり、今回の合宿はこの赤岳鉱泉に2泊の予定。



【美濃戸口山荘で給水タイム】



【沢沿いを山奥に】

合宿の幕営地，赤岳山荘到着!!



赤岳山荘はお風呂があります。ボイラーの煙突が6本（たぶん男女各風呂，給湯用かな??）

到着後は幕営に夕食準備，台風の影響は無し！しかし山の天気油断大敵，夕日も顔を出し幻想的。



【夕日に照らされる東総テント】



【マーボー春雨班・焼肉班・生姜焼き班】

【7/27】

朝から霧雨模様，台風はまだ紀伊半島沖，雲の流れと天候状況を山小屋で確認。曇り時々雨で風は午後出てくる予報。出発を30分遅らせて本日の登山行動開始！

今日はサブザックによる登山行動。ルートは幕営地～行者小屋～地蔵の頭～赤岳～阿弥陀岳～行者小屋～幕営地に戻ってくるコースでコースタイム7時間半～8時間である。

幕営地から行者小屋までは35分で到着，ほぼコースタイム。



すれ違う登山者にルート情報を得ながら行動する。すれ違う中には小学生に満たない子供と登山する家族連れや現役を引退したであろうシルバー世代のグループも山を楽しんでいました。

森林限界までは霧雨（雲の高さと同じなので雲の中）。雨粒が大きくなりカッパを着込みながら行動する。稜線に出るポイント（地蔵の頭）で後の行動を判断する。稜線に出ると風除けが無くなるので吹きさらしとなり注意が必要である。

台風の接近もあり，地蔵の頭では風強く，霧による視界不良もあり，下山の判断をする。来た道を引き返すこととなる。

【地蔵の頭でチーズ】



無事に幕営地に戻り昼食を取る。昼食時には小屋の飲み物を全員で飲んで冷めた体を温めてホッと一息。以前雨は降ったりやんだりの天候、しかし赤岳鉱泉の立地からか風はほぼ無い。天気予報では台風の進路が変わり、合宿地を通過する予報となった。しかし台風は勢力を弱め熱帯低気圧となる予想でもあった。進路予想では名古屋に12:00、翌28日00:00には熊谷であるが、現在降雨は1mm以下その後も同じ予報である。嵐の前の静けさの様でもある。早めの夕食準備と就寝を連絡して行動する。



【カレー班・スパム丼・サバの味噌煮班】
(箸休めに塩昆布の浅漬けも)

早めにテントに入り就寝するが、夜中にとっても激しく大粒の雨が降る。風はなく、雨音の激しさでなかなか寝付けない。テントの大敵は風であるので雨については高をくくっていた。しかしテント設営時の手抜きがここにきて牙をむいた！！降雨を予想してテント周りには雨だれ用の側溝を作りテント底に雨水が浸水しないようにするのがセオリーである。事そのことをすっかりと割愛してしまっていた。生徒と同様顧問のテントも浸水被害となり寝袋やザックまでもが水を吸ってしまった。(；´д`)トホホ

【7/28】

今日は最終日、今年の合宿は早くもう帰校の日である。帰りの交通手段から出発の時間変更はすることはできない。いつに増してテキパキと朝食の準備と撤収作業を行う。

雨の中の撤収作業は濡れたテントに屋外でのパッキングと気が重いものである。しかし幸いにも雨は降っていない！！しかし昨夜の雨の影響で、多くのメンバーが浸水被害にあっていた。テント内の濡れた物品を片付けるのも一苦勞である。ともあれ朝食を済まし、出発準備である。



ほどなく、一昨日到着して登山行動を開始した美濃戸ロバス停に到着。やはり下りの歩行は早く3時間弱で到着することができた。いよいよ入浴タイムである。合宿の最大の魅力は、ピークへの登頂と天上界の散歩（雲より高所での行動）、メンバーとの食事・・・etc と様々あるが、下山後のお風呂も格別である。

入浴タイム後は茅野駅から普通列車で帰路につきました。学校到着 18:30 (干潟 18:01)

団体装備やら個人装備、明日の後片付けの準備など、それぞれが行い19:30に本年度の合宿を終了しました。

(本当の終了は片付けの明日ですが…)



さて来年の夏合宿は
どの山に行こうかな？！